

宮防ニュース

No. 078
(発行日)
2015.11.15
(発行責任者)
防犯宮沢支部
関根富士夫
(電話)
042-543-9085

市民防犯講座 開かれる



防犯講義を熱心に聴講する参加者

去る10月20日環境コミュニケーションセンター(美堀町)で「昭島市民防犯講座」が開かれた。内容は以下の3部構成で実施。

1.ニセ電話詐欺撃退法

昭島署防犯係 小林係長

2.わが家の防犯対策

東京セキュリティー促進協力会、防犯アドバイザー 加留部 隆一さん

3.振り込め詐欺被害防止 紙芝居

自転車の紙芝居「せんべい」さん



紙芝居で犯罪被害防止をアピール



第7ブロック運動会。写真は3自治会対抗「玉入れ競技」を行う宮沢町自治会のメンバー(2015.10.18 成隣小学校)

●ニセ電話詐欺撃退法
息子さんやお孫さんを名乗るニセ電話にだまされてしまうのは「ア・タ・リ・マ・エ」の原理。何故なら息子や孫の一大事に「何としても助けてやりたい」という親心のスイッチが入るから。騙されないためには相手のいう電話番号ではなく息子や孫の元の電話番号にかけ確認すること。これが一番よい対策。

- わが家の防犯対策
次の4つのキーワードから対策を立てるのが効果的
- ①時 時間がせき
侵入者は侵入に時間がかかるのを嫌う。窓の補助錠、ワンドア・ツーロック、防犯ガラス、面格子等の取付け。
 - ②目 侵入者は顔を見られるのを嫌う。テレビドアホン、防犯カメラ設置。
 - ③光 明るく照らして防犯効果をアップ。フラッシュライト、センサー付ライト、防犯灯の設置。
 - ④音 音で威嚇し、犯罪を抑制する。警報サイレン、マグネットスイッチ、赤外線ビーム検知器の設置。



特殊詐欺被害防止キャンペーン参加の昭島防犯協会員と関係者の皆さん(2015.10.15 昭島駅)